進路だより淡



秋田県立秋田きらり支援学校 第2号

令和2年7月23日発行



卒業生の生活2

今号は、令和元年度に卒業した B さんを紹介します。B さんは、在学中に週2回自宅で 訪問教育を受けていました。現在、2つの事業所(生活介護)を利用しながら、自宅で生活 をしています。今回は B さんのお母さんにお話を伺いました。



進路先をどのようにして決めましたか?

在学中に「聖和」や「医療療育センター」のレスパイト(入浴)を利用していたことが決め手とな りました。

Bさんの過ごし方を教えてください。

曜日	事業所	時間	送迎	入浴
月	「聖和」	14:00~15:00	母	0
水	「よつ葉」 (医療療育センター内)	10:00~12:00	母	0
土	「聖和」	10:30~11:30	母	0

○訪問看護

(月2回金曜日 14~15 時) Oリハビリ (OT、PT 月1回) 〇通院

- 医療療育センター小児科 (月1回)
- 秋田大学医学部附属病院 小児外科(2週に1回) 小児科(2ヶ月に1回)

事業所ではどのように過ごしていますか?

主に入浴サービスを利用しています。入浴後はゆっくりと過ごしているようです。 利用の際には、連絡帳にその日の体温、排せつ、睡眠時間などを記入して持参します。 事業所からの記入もあり、その日の様子を知ることができます。

事業所を利用してよかったこと、大変なことはありますか?

〈よかったこと〉・事業所のいろいろな方と関われることです。

<大変なこと> ・9:00~15:00まで利用したい気持ちがありますが、呼吸器や酸素、加 湿器やクッションなどを持参する必要があり大変になります。酸素のみであれ ば短時間の外出が可能になるので、現在は入浴のみの利用にしています。

学校生活との違いはありますか?

学校では、訪問教育で担任の先生が自宅に来てくれていました。卒業して間もない頃は、インター フォンが鳴ると、きょろきょろして担任の先生が来るのを待っている様子でした。在学中よりも睡眠 時間が増えました。

在学中の経験でよかったことはありますか?

タイミングが合わずに、校外学習に行けなかったことが残念でしたが、スクーリングで学校に多く 登校し、学年の友達とたくさん触れ合えたことがとてもよかったです。 (文責:神部)

裏面は学部により内容が異なります。ご希望があれば差し上げますので、担任にお伝えください。また、学校の ホームページと、玄関前の掲示板でも見ることができます。

【各学部掲載記事】

小学部:学校で行っている進路につながる学習について

中学部・高等部:何で実習をするのか?~高等部の進路のステップを踏まえて 【共通記事】新規事業所紹介

「アポロン」「潟上ひまわりの里」

<お知らせ>

中央廊下に事業所紹介コ ーナーがあります。事業所のパ ンフレットのコピーを差し上げ ますので、担任にお問い合わ せ下さい。



『生徒が卒業後も生き生きとした生活を送ることができるように。

また家族が安心できる生活を送られるように・・・。』

高等部になると将来の進路決定が間近になるため、学習活動の中で現場実習を行います。何のために現場実習を行うのかというと、学校から社会へのスムーズな移行が

できるようにするためです。12年間の学校生活(教育という時間の流れや生活スタイル)から社会生活(自分で選択した新しい職場や環境、サポート体制)への移行は、本人、そして保護者の方にとっては、とても大きな変化となります。そのため、将来に向けて、卒業前に知りたいこと、確認すべきことを明確にするために、ステップを踏みながら解決していくことが必要となります。

【高等部1年生~見学や体験的な実習(1~3日)を通して、卒業後の進路希望先に複数の案をもつ】 【高等部2年生~経験することで、卒業後の利用を視野に、自分の進路希望先を絞る】

【高等部3年生~利用を前提に適正を見極め、進路を決定する】

1年生から見学・実習を経験していく中で、①実習の実施日数(増やしていく)や、②教員の支援の有無などの面でステップを踏み、卒業後の進路を決定していきます。

*実習での教員の支援(指導)には同行指導と巡回指導があります。

同行指導は教師が一緒に付いていき、排せつや作業面などを指導・サポートする形 巡回指導は職員が定時に様子を見に行き、指導する形~一人で過ごす、自立への第一歩

「何が分からないのか、何が知りたいのか」に気付くために、どんどん施設・事業所見学に行き、また、学校の進路指導に興味をおもちください。前号で本校校長も話しておりましたが、早すぎることはありません。子どもたちの進路選択・決定は、将来の子どもたちの生活、そして家族の生活に繋がります。余裕をもって、しっかりと考える時間を作りたいものです。 (文責:伊藤)



新しい事業所 紹介



アポロン(就労継続支援B型事業所)

住 所: 秋田市大町四丁目5-19

• 作業内容: Webコンテンツ制作、Webリサーチ報告書作成業務、動画制作

• 定 員: 20名

*送迎、食事提供サービス、障害者用トイレはありません。

*玄関の段差、二階へ向かう階段があります。

*ホームページで最新情報をご確認ください。



明成園 潟上ひまわりの里

(多機能型福祉事業所:生活介護・就労継 続支援B型事業所・放課後デイサービス)

住 所: 潟上市天王字細谷長根348-2

作業内容:おしぼり・衣類のたたみ、トイレットペーパー包み、ウエスたたみ等

・定 員: (生活介護) 1 0名・(B) 20名*食事提供あり。障害者用トイレ完備。

*送迎サービスあり。



(文責:近江)